

脳卒中予後調査へのご協力をお願い

1. 研究の対象

川崎医科大学附属病院脳卒中科では、脳卒中によりご入院された患者さんを対象として退院後の様子を定期的にお伺いしております。

2. 研究目的・方法

当院で治療を受けられた患者さんの、その後の経過を調査し、診療向上に役立てるのが目的です。入院後3ヵ月、1年、その後は毎年1回、当院外来通院時もしくは電話、郵便でご様子をお伺いします。なお個人情報の取り扱いには十分配慮いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査項目は退院後に発症されたご病気、日常生活動作等です。

4. 利益相反

この研究課題を実施する関係者には大塚製薬（株）、バイエル薬品（株）、第一三共（株）、サノフィ（株）、アステラス製薬（株）、武田薬品工業（株）、塩野義製薬（株）より奨学寄附金の受け入れが、第一三共（株）、サノフィ（株）から講演料の受け入れがありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係はない企業です。研究費の提供元が研究方法、結果に影響を与えることはありません。

5. お問い合わせ先

研究への参加を希望されない方や、ご質問がございましたら、研究責任者までご連絡ください。

研究責任者 川崎医科大学脳卒中医学 教授 八木田佳樹（電話 086-462-1111）